

音更町地球温暖化対策実行計画の 取組結果を公表します

町は、平成20年3月に「音更町地球温暖化対策実行計画」を策定し、温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいます。計画は役場の全ての事務・事業について、温室効果ガス排出量削減の取り組みを行い、地球温暖化対策を推進するものです。改めて計画の概要と平成23年度の取り組み結果をお知らせします。

- ▷計画期間 平成20年度～平成24年度までの5年間（平成25年度以降の計画は、今年度中に策定する予定です）
- ▷対象とする温室効果ガス 二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン
- ▷温室効果ガス排出量（基準年度：平成18年度）9,353,922 kg
- ▷温室効果ガスの削減目標 平成18年度排出量の5%（467,696 kg）の削減
- ▷平成23年度の実績 排出量は8,182,199 kgで、12.53%（1,171,723 kg）の削減となりました。
- ▷具体的な取組 暖房の温度設定、電気の節電など職員全員で削減に取り組んでいます。
- ▷公表 計画に基づいた取り組み状況と温室効果ガスの排出量を毎年広報紙やホームページなどで公表します。

◆温室効果ガス別内訳（単位：kg / 年）

調査項目	平成18年度実績	平成23年度実績	増減率 (%)
二酸化炭素 (CO ₂)	9,345,035	8,173,326	△12.54
メタン (CH ₄)	2,157	1,982	△8.11
一酸化二窒素 (N ₂ O)	5,560	5,370	△3.42
ハイドロフルオロカーボン(HFC)	1,170	1,521	30.00
総排出量	9,353,922	8,182,199	△12.53

◆二酸化炭素にかかる燃料別使用量内訳

燃料種別	平成18年度実績	平成23年度実績	増減率 (%)
ガソリン (L)	50,682	55,959	10.41
軽油 (L)	19,250	15,128	△21.41
A重油 (L)	1,533,502	1,407,200	△8.24
灯油 (L)	242,777	276,732	13.99
液化石油ガス (m ³)	15,046	14,545	△3.33
電気 (kwh)	9,126,460	9,795,059	7.33

- ▷取組結果の概要 平成23年度の温室効果ガス総排出量は、基準年度の平成18年度と比較して、12.53%の減少となりました。温室効果ガス総排出量のおよそ99.89%が二酸化炭素で、燃料別使用量は、軽油・A重油・液化石油ガスで減少しましたが、ガソリン・灯油・電気は増加しました。ガソリンが増加した要因は、公用車のディーゼル車が減少しガソリン車が増えたこと、灯油・電気が増加したのは公共施設での使用量増と一部オール電化によるものです。また、温室効果ガス総排出量が減少したのは、二酸化炭素の約42%を占める電気の排出係数が、平成18年度では0.479のところ平成23年度では0.353と低くなったことが大きな要因です（平成18年度の係数を使用した場合は、0.67%の増加です）。

※電気の排出係数は、火力発電所の稼働率などによって毎年変動します。また、電力会社によって電源（水力・火力・原子力）比率や燃種（石油・石炭・天然ガスなど）が異なるため、電力会社ごとに排出係数も異なります。

問合せ先 役場環境生活課環境対策係（内線564）